



特定非営利活動法人日本肺癌学会

Update in Thoracic Oncology

教育研修委員会 教育事業ワーキンググループ

2025年1月25日(土) 10:00~17:00

会場 **コングレスクエア 日本橋**

参加費 ▶ 医師(会員) 2,000円(税込) ▶ 医療機器・製薬企業など 5,000円(税込)
▶ 医師(非会員) 3,000円(税込) ▶ メディカルスタッフ 無料

開催形式

ハイブリッド開催

現地開催およびWeb開催・ライブ配信の併用、会期後のオンデマンド配信
※交通費は各自負担をお願いします。またご昼食の用意はございません。

参加登録

<https://smms.kktcs.co.jp/smms2/event/jlcs/6>



プログラム

10:00~ | Opening remarks 山本 信之 特定非営利活動法人日本肺癌学会理事長
10:05

免疫療法 Update (30分)

胸部悪性腫瘍に対する免疫療法について、主に開発中の新規治療の話題。
具体的には、ICIとADCの併用療法、Bispecific抗体等の新規治療、ADRIATIC等の
新たな標準治療の話題。
※既承認の薬剤のPivotal試験の説明は最小限とし、開発中、未承認の話題を中心に

座長 ▶ 武内 進 日本医科大学付属病院 呼吸器内科
演者 ▶ 立原 素子 神戸大学大学院医学研究科 呼吸器内科学分野

10:05~ | 分子標的療法 Update (30分)
11:35 胸部悪性腫瘍に対する分子標的療法について、主に開発中の新規治療の話題
具体的には、各種ADC製剤、Bispecific抗体、HER2/EGFR Exon20ins阻害剤、
LAURA、等
※既承認の薬剤のPivotal試験の説明は最小限とし、開発中、未承認の話題を中心に

座長 ▶ 細見 幸生 がん・感染症センター都立駒込病院 呼吸器内科
演者 ▶ 阪本 智宏 鳥取大学医学部附属病院 呼吸器内科・膠原病内科

周術期治療 Update (30分)

切除可能NSCLCに対する周術期治療の話題
主には術前ICIや術後ICIと術前+術後ICIの使い分け、術後ALK阻害剤等、今後期待
される未承認の免疫療法、分子標的薬による周術期治療

座長 ▶ 清水 公裕 信州大学医学部 外科学教室 呼吸器外科学分野
演者 ▶ 津谷 康大 近畿大学医学部 外科学教室呼吸器外科部門

11:45~ | 企業共催セミナー 進行・再発非小細胞肺癌の治療戦略 (60分)
12:45 共催：中外製薬株式会社

座長 ▶ 津端 由佳里 島根大学医学部附属病院 呼吸器・化学療法内科 診療教授
演者 ▶ 大矢 由子 藤田医科大学医学部 呼吸器内科学 講師

ゲノム医療、免疫療法時代の気管支鏡検査 (20分)

分子標的療法、免疫療法時代の気管支鏡診断
具体的にはPD-L1、NGSに適した検体採取、再生検等

座長 ▶ 品川 尚文 KKR札幌医療センター 呼吸器内科
演者 ▶ 出雲 雄大 日本赤十字社医療センター 呼吸器内科

Molecular pathology (Liquid biopsy含め) (40分)

分子標的療法、免疫療法時代のMolecular pathology
PD-L1、初回治療前のMultiplex診断(オンコマインDxTT、AmoyDx、コンパクトパネル
等)、独立したCDx(MET skip、KRAS等)、CGP検査(NCCオンコガイド、
FoundationOne、GenMineTOP等)

座長 ▶ 南 優子 茨城東病院胸部疾患・療育医療センター 病理診断科
演者 ▶ 小山(齊藤) 涼子 仙台医療センター 病理診断科

12:55~ | 肺癌診療/研究におけるAI利活用 (20分)
14:55 リアルワールドデータとAIの活用による肺癌研究および診療の現状や未来に
ついて、具体例を交えて概説します。

座長 ▶ 大橋 圭明 岡山大学病院 呼吸器・アレルギー内科
演者 ▶ 藤本 大智 兵庫医科大学附属病院 呼吸器内科

放射線治療 Update (40分)

肺癌放射線治療の最新のevidenceについて、
重粒子線治療等の高精度放射線治療中心に概説する。

座長 ▶ 角 美奈子 東京都健康長寿医療センター 放射線治療科
演者 ▶ 松尾 幸憲 近畿大学医学部 放射線腫瘍学部門

15:05~ | 早期肺癌の質的診断と治療 (40分)
15:45 小型肺癌の画像診断、マネジメント、縮小手術(臨床試験)、必要に応じ遠隔手術や
ロボット等についてもここで触れる

座長 ▶ 山口 正史 九州がんセンター 呼吸器腫瘍科
演者 ▶ 三好 智裕 国立がん研究センター東病院 呼吸器外科レジデント

パネルディスカッション (60分)

III期非小細胞肺癌における、PACIFIC、
CheckMate816、術前+術後ICIの使い分け
早期肺癌における適切なバイオマーカー検査の今後

座長 ▶ 清家 正博 日本医科大学付属病院 呼吸器内科
伊藤 宏之 神奈川県立がんセンター 呼吸器外科
堀之内 秀仁 国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科

パネリスト ▶ 谷崎 潤子 近畿大学医学部 内科学教室 腫瘍内科部門
工藤 勇人 東京医科大学 呼吸器・甲状腺外科学分野
大熊 加恵 国立がん研究センター中央病院 放射線治療科

16:55~ | Closing remarks 清家 正博 特定非営利活動法人日本肺癌学会 教育研修委員会委員長
17:00

詳細は日本肺癌学会ウェブサイト <https://www.haigan.gr.jp/> より随時お知らせします。